

令和7年度

事業報告書



社会福祉法人 奈良市和楽園

## 令和7年度

# 事業報告書

### 目次

- 1 社会福祉法人 奈良市和楽園 ----- (P1~P4)
- 2 養護老人ホーム 和楽園 ----- (P5~P11)
- 3 特別養護老人ホーム 和楽園 ----- (P12~P16)  
(短期入所生活介護 (ショートステイ事業) 含む)
- 4 ケアハウス 和楽園 ----- (P17~P20)
- 5 わらくえん保育所 ----- (P21~P24)

## 1 社会福祉法人 奈良市和楽園

### 令和7年度 事業報告

I 令和7年度は、社会情勢において、相変わらず福祉人材不足が深刻です、当法人においても、特に介護職員に十分な求人ができていないのが現状です。他方、介護の質の低下、ケアの多様化等に対処することが一般的に広がりつつあり、その対応策として、福祉業界にもAIやICT化が進んでくると思われます。その対応策に将来向かうため、積極的に取り入れていかなければならないと考えます。一方財務面では、昨今の諸物価高騰等により経済状況が悪化傾向となっているおり、事業経営が厳しくなっているのが現状です。

そのような社会状況で当法人においても経営状況を正常な状態に改善し、財政状況を健全な状態に戻す努力をしていかなければならないと考えます。

来年度に向けては、事業経営健全化及び人材確保・育成等ハード・ソフト両面全般的に重点を置いて役職員一丸となって進めていかなければならない。

以下、当法人の令和7年度活動を報告いたします。

## II 理事会・評議員会・監事会 開催状況

### 1 理事会

・令和7年5月22日

出席理事数 6名 出席監事 1名

第1号議案 理事・監事の候補者（案）について

第2号議案 評議員の候補者推薦（案）について

第3号議案 令和6年度第3次収支補正予算（案）  
について

第4号議案 令和6年度事業報告（案）について

第5号議案 令和6年度収支決算報告（案）について

第6号議案 令和6年度定時評議員会の日時及び  
議題（案）について

第7号議案 評議員選任解任委員の選任（案）及び  
評議員選任解任委員会の日時、議題（案）  
について

その他報告事項

上記議案について、原案とおりの承認しました。

・令和7年6月19日

出席理事数 6名 出席監事 2名

第8号議案 理事長の互選（案）について

第9号議案 業務執行理事の指名（案）について

第10号議案 資金借入（案）について

その他報告事項

上記議案について、原案とおりに承認しました。

・令和7年10月9日

出席理事数 6名 出席監事 1名

第11号議案 令和7年度上半期事業執行報告について

第12号議案 令和7年度第1次収支補正予算（案）  
について

第13号議案 諸規定の改正（案）について

第14号議案 令和7年度第2回評議員会の日時及び  
議題（案）について

第15号議案 資金借入（案）について

その他報告事項

上記議案について、原案とおりに承認しました。

・令和8年3月19日

出席理事数 5名 出席監事 1名

第16号議案 令和7年度第2次収支補正予算（案）  
について

第17号議案 令和7年度業務執行報告について

第18号議案 令和8年度事業計画（案）について

第19号議案 令和8年度収支予算（案）について

第20号議案 諸規定の改正（案）について

第21号議案 令和7年度第3回評議員会の日時及び議題  
（案）について

その他報告事項

上記議案について、原案とおりに承認しました。

## 2 評議員会

・令和7年6月18日

出席評議員数 5名 出席理事 3名 出席監事 1名

- 第1号議案 理事の選任（案）について  
第2号議案 監事の選任（案）について  
第3号議案 令和6年度第3次収支補正予算（案）  
について  
第4号議案 令和6年度事業報告（案）について  
第5号議案 令和6年度収支決算報告（案）について  
その他報告事項  
・諸規定の改正（案）について

上記議案について、原案とおりに承認しました。

・令和7年10月24日

出席評議員数 7名 出席理事 4名 出席監事 1名

- 第6号議案 令和7年度第1次収支補正予算（案）  
について

その他報告事項

- ・諸規定の改正（案）について

上記議案について、原案とおりに承認しました。

・令和8年3月27日

出席評議員数 7名 出席理事 3名 出席監事 1名

- 第7号議案 令和7年度第2次収支補正予算（案）  
について

第8号議案 令和8年度事業計画（案）について

第9号議案 令和8年度収支予算（案）について

その他報告事項

- ・諸規定の改正について

上記議案について、原案とおりに承認しました。

### 3 監事監査

・令和7年5月22日

令和6年度理事の業務執行状況及び法人の財産状況について  
法人監査を受ける。

### III 指導監査

・令和7年9月18日

奈良市：令和7年度指導監査を受ける

(特養・養護・ケアハウス3施設対象)

指導監査結果：改善事項（内容省略）十数件

報告：すべて適正に改善致したことを報告する。

・令和7年6月25日

奈良市：・令和7年度認可外保育施設立入調査受ける。

立入調査結果：改善事項は4件（内容省略）

結果：すべて適正に改善致したことを報告する。

・令和7年10月14日

公益法人児童育成協会

・企業主導型保育事業指導・監査を受ける。

指導監査結果：改善事項は5件（内容省略）

報告：すべて適正に改善致したことを報告する。

#### IV 補助・助成金事業

##### 1 社会福祉法人 奈良市和楽園

奈良県関係

・令和7年度奈良県人材確保職場環境改善等補助金

・令和7年度奈良県介護サービス事業所・施設における光熱費高騰一時支援  
事業補助金

奈良市関係

・令和7年度奈良市物価高騰事業補助金（保育所）

J R A馬主福祉財団補助金

その他助成金（詳細省略）

#### V 施設事業及び施設整備改修関係

##### 1 施設改修等関係

・1F共同トイレ改修工事（補助金事業・養護）

・その他各種修繕（各施設）

※施設については、資金拠出した施設を表示

##### 2 備品購入

・その他各種備品等購入（各施設）

## 2 養護老人ホーム 和楽園

### 令和7年度 事業報告

令和7年度養護老人ホーム和楽園は、生活支援施設及び地域拠点としての養護老人ホームを目指して、入所者に幅広いサービスを提供して、入所者の安全で安心できる生活支援・介護支援を行ってきました。

令和7年度において、施設としての課題でもある入所者確保及び稼働率の向上に努めましたが現状は、施設定員125名に対し、現員98名（年度末）となっています。入所者確保の為、各市町村担当課に対して働きかけ、また、市外・県外においても同様に入所者確保に努めました。令和7年度の平均入所者数が99.8名、稼働率79.8%となっています。今後、稼働率向上目指し、入所者確保するように努めます。また、空き部屋利用等の為、市内等で措置以外（私的利用）でも利用できるように対応しており、今年度においても2～3名の利用していただいています。

以下、令和7年度における養護老人ホームの事業内容等を項目別に報告いたします。

#### 1. 入所者の状況

年間平均入所者99.8人（定員125名、稼働率平均79.8%）でした。（別表1）

異動状況では本年度中に退所した人18人、新規入所者14人となっており、3月末現在で98人（現員）が入所している。（別表1）

措置機関別入所状況（別表2）及び年度別入所者推移表（別紙3）

#### 2. 職員の配置状況

当園の基準人員は次のとおりである（令和8年3月末現在）（ ）は内非常勤

職名	基準人員	配置人員	備考
施設長	1	1	特定施設管理者兼務
事務員	必要数	5	
生活相談員	4	5（2）	特定施設計画作成担当者・生活相談員兼務含む
支援員	6	21（4）	主任支援員1名、特定施設介護員兼務14名
看護師	2	4（3）	特定施設介護員兼務
栄養士	1	1（1）	
施設管理員		4（1）	法人全施設兼務
医師	嘱託	1（1）	
計		43（10）	

### 3. 入所者の処遇

入所者（自立者）について、本人らしい生活を営んで頂けるよう個別処遇に重点を置き、ソーシャルワーク機能の強化により生活援助・生活指導等を実施いたしました。また、毎月1回の処遇会議、サービス担当者会議、各種委員会（事故防止委員会・感染症防止委員会・虐待防止委員会）を開き情報共有と処遇方針等を協議し、積極的な処遇向上・事故防止・感染症防止及び虐待防止に対処いたしました。

### 4. 給食について

栄養価、カロリー摂取等に注意して嗜好調査を献立に生かし、選択食を導入しバラエティに富む食事の提供を行った。

また、季節ごとの外注食や特別食等を取り入れ、入所者の食生活の充実に積極的に取り組みました。

### 5. 保健衛生と医療について

健康管理について、入所者の健康維持の為に、早期医療機関の受診を積極的に実施し、既往症等疾患の悪化を防ぎ、また、緊急時医療については、救急搬送・協力病院等の支援により、適時対応できる体制の構築（通院の送迎等）を実践いたしました。

一方施設内での健康管理は、嘱託医の往診を月1回、歯科及び精神科医師の往診を各月1回実施し、医療面での支援、また、鍼灸師により施術（希望者）も週3日訪問実施を行い、入所者の衛生管理においては、特に感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ、ノロウイルス等）については、防止・予防策を講じ対処いたしました。

- (1) 健康診断は年2回（春・秋）実施しました。
- (2) 入浴は原則として週6回、入浴介助を必要とする入所者は週2回とし、介助浴と一般浴の2部制にして実施しました。
- (3) 理髪は訪問理髪・理美容を定期的に行いました。
- (4) ネイリストによる訪問（月2回）

### 6. 教養娯楽について

テレビ観賞（ネット動画等）、新聞、雑誌、小説などの読書、教養娯楽環境の整備、また、趣味によるクラブ活動として詩吟やカラオケ、手芸、習字等を通じて入所者同志の親睦を深め、より良い人間関係を作れるように取り組みを行いました。

入所者の気分転換、ADLの低下防止の為、ストレッチ体操、リハビリ体操、ヨガ教室を実施しました。

毎月第3火曜日に誕生会を開催し、長寿と健康を祝い、親睦を深めました。

令和6年度中のレクリエーション及び諸行事の実施状況は（別表5）のとおりです。

## 7. 施設訪問とボランティアについて

感染症拡大・予防の観点から、感染対応中以外は、施設訪問等を積極的に受け入れを行いました

## 8. 安全管理について

防火・防災については、日頃から入所者や職員の注意の喚起に努めるとともに、全施設合同で年2回の避難訓練、消火訓練、通報訓練を次のとおり実施しました。

第1回 令和 7年 9月24日(水) 午後1時30分より(昼間想定)

第2回 令和 8年 3月11日(水) 午後1時30分より(夜間想定)

## 9. 施設内研修等

- ・養護和楽園研修会(身体拘束廃止及び虐待防止委員会研修)

① 令和7年8月20日、21日、22日の3日間

テーマ: 介護井とエプロン拘束を事例に考える

介護井を虐待防止の内容の研修として、エプロン拘束を身体拘束廃止の研修として実施

② 令和8年1月13日～1月31日の期間内で動画視聴とアンケートを実施

動画内容: 身体拘束及び高齢者虐待防止に関する研修(福祉の学び舎チャンネル)

テーマ: ご利用者の尊厳を守る介護に向けて

- ・養護和楽園研修会(感染症対策委員会・感染症BCP研修)

① 令和7年6月17日～7月9日の期間内で動画視聴とアンケート

動画内容: 1. 花王ビオレUあわあわ手あらいのうた

2. バルーンカテーテルの介助時の注意点とは

② 令和8年1月9日～2月11日の期間内で動画視聴とアンケート、訓練としてガウンテクニックを実施。

- ・養護和楽園研修会(事故防止委員会)

① 令和7年9月15日～10月7日の期間内で動画視聴とアンケートを実施

動画内容: 高齢者施設入所者の皮膚裂傷(スキンテア)予防について、感想記入

② 令和8年2月1日～2月28日の期間内で動画視聴とアンケートを実施

テーマ: 基本介助(危険な介助を見直す)

- ・養護和楽園研修会(褥瘡防止委員会)

① 令和7年10月 おむつ研修(リブドゥ)

## 10. 施設視察等の受入状況(令和7年4月～令和8年3月)

・令和7年10月9日 兵庫県淡路地区民児協 36名

・令和7年10月17日 三重県宮川地区民児協 25名

・令和7年10月30日 橿原市香具山地区民児協 5名

・令和7年11月15日 奈良市大安寺地区民児協 16名

・令和8年 1月28日 奈良市左京地区民児協 10名

11. 養護特定施設事業報告

令和7年度は定員40名に対し、平均37.1名利用、稼働率は92.8%となっています。

(別紙4)

養護利用者の中には、身体等介護、介助が必要な方がおられ、介護保険利用で介護が必要な方にできる限り介護保険が利用できる体制をとっていききたいと考えています。

(別表1) 令和7年度入所者月別異動状況

年	月	入所者数(月初)	入所数	退所数	入所者数(月末)	備考
7	4	101	1	2	100	
	5	100	1	1	100	
	6	100		1	99	
	7	99	1		100	
	8	100	2	1	101	
	9	101	2	1	102	
	10	102		2	100	
	11	101	1	4	98	
	12	98	1		99	
8	1	99	3	2	100	
	2	100		2	98	
	3	98	2	2	98	
合計		1,199	14	18	1,195	
平均		99.8				
稼働率		79.8%				

(別表2) 令和7年度入所者状況表(令和7年3月31日現在)

措置機関	入所者数
奈良市	69人
奈良県内 各市町村	10人
大阪府内 各市町村	5人

京都府内 各市町村	14人
合計	98人

(別表 3)

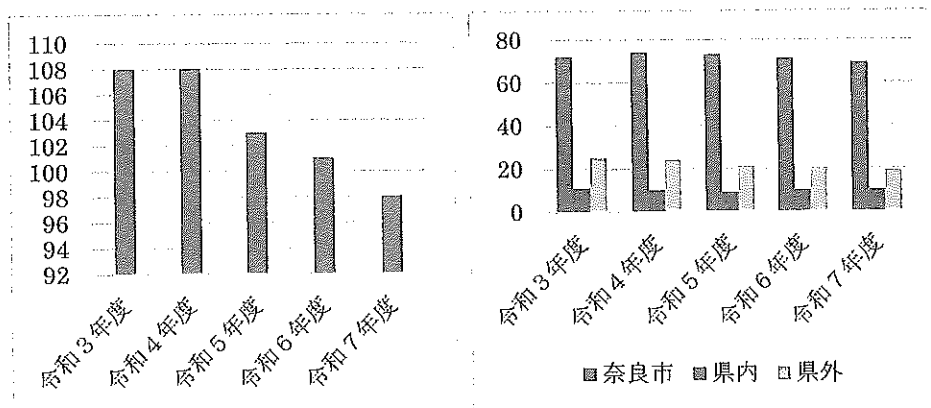
1 年度別平均入所者及び稼働率 (年度別: 5年間)

年度	平均入所者数	稼働率 (%)	備考
3	113.4	90.7	
4	117.3	85.8	
5	106.8	85.5	
6	102.1	81.7	
7	99.8	79.8	

2 措置機関別入所者 (年度別: 5年間)

各年3月31日現在

年度	奈良市	市外 (県内)	県外	合計
3	72	11	25	108
4	74	10	24	108
5	73	9	21	103
6	71	10	20	101
7	69	10	19	98



(別紙4)

令和7年度 特定施設利用者・要介護別（介護保険請求による集計）

年	月	利用者数	要 介 護 度				
			I	II	III	IV	V
7	4	34	6	5	9	10	4
	5	39	4	8	11	12	4
	6	39	4	8	12	11	4
	7	40	5	7	12	11	5
	8	40	4	8	12	10	6
	9	39	3	8	13	10	5
	10	39	4	9	13	8	5
	11	39	3	7	15	9	5
	12	39	2	8	15	9	5
8	1	39	2	8	16	8	5
	2	39	2	9	15	8	5
	3	38	2	7	15	8	6
合計		464	41	92	158	114	59
平均		37.1名					
稼働率		92.8%					

※特定施設入居者（一般型）定員 40名

※認定中は含まず

(別表5)

令和7年行事実施一覧表

実施年月日	行先または行事名	参加人数	付添人数
令和7年5月14日	JR西日本ふれあい楽団	全員	当日出勤職員
令和7年5月20日	セラピードック	全員	当日出勤職員
令和7年7月9日 令和7年7月30日 令和7年9月10日 令和7年9月24日	関西万博見学	3～5名 (各回)	当日出勤職員
令和7年7月23日	地蔵尊法要	各自	当日出勤職員
令和7年7月26日	歌謡ショー見学	2～3名	当日出勤職員
令和7年7月8月5日 令和7年7月8月6日	なら燈花会見学	2～3名 各回	当日出勤職員
令和7年8月8日	盂蘭盆法要	全員	全員
令和7年9月3日	夏祭り会	全員	全員
令和7年9月19日	秋の彼岸法要	全員	全員
令和7年10月1日	和楽園フェスティバル	全員	全員
令和7年11月26日	運動会	全員	全員
令和7年12月24日	クリスマス会及び クレープ実演	全員	全員
令和8年2月25日	サーカス見学	2～3名	当日出勤職員
令和8年3月18日	春の彼岸法要	全員	全員

### 3 特別養護老人ホーム和楽園

#### 令和7年度 事業報告

介護保険制度が広く浸透してきたことから、利用者のさまざまな福祉ニーズを的確にとらえ、より質の高いサービスの提供につとめた。また安全で安心していただけるゆとりある介護につとめた。

#### 1. 利用者の状況

下記及び別表（1）長期入所要介護度別利用状況、別表（2）短期入所生活介護利用状況のとおりである。

#### 入所利用者要介護度別状況

令和8年3月31日現在

区 分	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計（人）
合計（人）	0	0	14	41	29	84

（平均要介護度 4.1）

#### 2. 職員の配置状況

令和8.3.31現在

職名	基準人員	配置人員	備考
施設長	1	1	
事務員	必要数	1	
生活相談員	1	1	介護支援専門員 兼務
介護支援専門員	1	1	
介護員	31	30(5)	介護福祉士 実務者研修修了 初任者研修修了
看護師	3	3	
栄養士	1	1	管理栄養士
医師	1	2(2)	嘱託医師1名
機能訓練指導員	1	1	理学療法士
その他	必要数	6(4)	
計		47(11)	( ) は非常勤

### 3. 利用者のケア

心身ともに、様々な障害を持つ利用者の多様なニーズを受容し、その人にあったケアプランを作成し質の高い介護の提供につとめた。また生活の場として安らぎの持てる雰囲気づくりにつとめた。

### 4. 給食について

栄養ケアマネジメントの導入により個別の栄養状態に着目し、適切な栄養価、食事形態に配慮し、時宜に合わせちらし寿司や赤飯等バラエティーに富んだ内容とし、楽しい食事の提供につとめた。（平均提供カロリー1500Kcal）

また食事摂取が困難で栄養状態の悪い利用者に対しては、補助食品により栄養補給につとめるとともに、特に経口摂取が困難となりつつある利用者に対しては、医師や多職種連携を図り、安全に食事ができるようにつとめた。

### 5. 健康管理と医療について

嘱託医が、週2回、施設回診に来られ利用者の健康管理に努めるとともに、協力医療機関として奈良春日病院に依頼し、緊急時の診療や入院に対応できる体制を取っている。済生会奈良病院、沢井病院、おかたに病院、医療法人健和会とも協力医療機関契約を結び緊急時の診察や入院の体制の強化につとめた。協力歯科医療機関とし、ゆめはんな歯科クリニックに依頼し利用者の口腔ケアにつとめています。

また定期健康診断（年2回）のほか、インフルエンザの予防接種を行った。

### 6. 教養娯楽について

社会生活を維持し生きがいを求め残存機能の維持を図るため、集団的レクリエーションや個別ケアを充実させている。令和6年度中のレクリエーション及び諸行事の実施状況は下記のとおりである。

#### < 令和7年度 主要行事実施報告 >

5月22日	運動会
7月4日・7日	プレ七夕まつり
8月6日	特養「夏まつり」
9月4日	白寿、米寿を祝う会・敬老祝賀会（コロナ感染期間）
10月1日	和楽園フェスティバル
10月9日・29日	消防訓練・災害対策訓練（昼間想定）
12月22日・23日	クリスマスプレゼント交換会
12月22日・23日	ゆず風呂

1月1日

元旦祝膳・祝酒

3月11日

消防訓練・災害対策訓練（夜間想定）

< 令和7年度 個別ケア実施報告 >

行事名	延べ人数	行事名	延べ人数
お誕生日会	毎月誕生者	ケータリング	希望者のみ

7. < 令和7年度 施設内研修実施報告 >

実施	日程	研修内容<講師>	委員会名
実施	6月	・接触感染による感染拡大と日常介助におけるそのシュミレーション。	感染症対策小委員会
実施	8月	・接遇における言葉遣いについてのグループワーク ・スピーチロックについてグループワーク	虐待防止・身体的拘束禁止小委員会
実施	9月	・皮下出血を作らない個別の対応についてアンケート形式	事故対策小委員会
実施	10月	・「感染症の居室に入る為のガウンの着脱」のシミュレーションとコロナ感染によりその実践と反省	感染症対策小委員会
実施	10月	・褥瘡発生のメカニズムと予防 ・ベッドを使用しギャッチアップを行った際の不快感を体験とグループワーク	褥瘡対策小委員会
実施	1月	・身体的拘束の基礎知識 ・介護の不適切なケア事例と日常の対比 ・目で点検の実施	虐待防止・身体的拘束禁止小委員
実施	2月	・移乗介助における事故発生予防のテクニック	事故対策小委員会
実施	3月	・認知症研修 認知症の中核症状とBPSDの要因と背景の理解	サービス向上委員会

別表 (1)

令和7年度 長期入所 要介護度別利用状況

		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計(人)	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
4月	実数	0	0	0	0	0	11	5	31	8	22	13	64
	延べ人数	0	0	0	0	0	330	150	930	240	660	390	1,920
5月	実数	0	0	0	0	0	11	6	33	8	22	14	66
	延べ人数	0	0	0	0	0	341	186	1,023	248	682	434	2,046
6月	実数	0	0	0	0	0	11	5	34	8	22	13	67
	延べ人数	0	0	0	0	0	300	150	1,020	240	660	390	1,980
7月	実数	0	0	0	0	1	11	6	35	7	21	14	67
	延べ人数	0	0	0	0	31	341	186	1,085	217	651	434	2,077
8月	実数	0	0	0	0	1	11	6	36	7	21	14	68
	延べ人数	0	0	0	0	31	341	186	1,116	217	651	434	2,108
9月	実数	0	0	0	0	1	11	6	35	7	21	14	67
	延べ人数	0	0	0	0	30	330	180	1,050	210	630	420	2,010
10月	実数	0	0	0	0	1	10	6	34	6	20	13	64
	延べ人数	0	0	0	0	31	310	186	1,054	186	620	403	1,984
11月	実数	0	0	0	0	2	9	7	35	6	19	15	63
	延べ人数	0	0	0	0	60	270	210	1,050	180	570	450	1,890
12月	実数	0	0	0	0	3	9	7	34	6	20	16	63
	延べ人数	0	0	0	0	93	279	217	1,156	186	620	496	2,055
1月	実数	0	0	0	0	3	9	7	36	5	20	15	65
	延べ人数	0	0	0	0	93	310	237	926	217	678	547	1,914
2月	実数	0	0	0	0	5	7	6	38	5	22	16	67
	延べ人数	0	0	0	0	140	196	168	1,064	140	616	448	1,876
3月	実数	0	0	0	0	5	9	6	36	5	23	16	68
	延べ人数	0	0	0	0	155	279	186	1,116	155	713	496	2,108
合計	実数	0	0	0	0	22	119	73	417	78	24	173	560
	延べ人数	0	0	0	0	664	3,627	2,242	12,590	2,436	7,751	5,342	23,968
	延べ人数 合計						4,291		14,832		10,187		29,310

定員	延べ人数	1日平均利用者数	令和7 年度	新規入所者数	退所者数
84	29,310	80.30		33	23

別表(2)

短期入所(ショートステイ)

家族や利用者の自己決定を尊重したケアプランで介護にあたり、在宅生活の維持に資する  
ように努めた。

令和7年度 短期入所生活介護利用状況

		要支1	要支2	要介1	要介2	要介3	要介4	要介5	合計	送迎
4月	実数	6	0	0	4	105	78	4	197	12
	延べ人数	2	0	0	1	12	4	1	20	
5月	実数	6	0	0	4	102	75	4	191	17
	延べ人数	3	0	0	1	9	5	1	19	
6月	実数	6	0	8	4	173	81	4	276	19
	延べ人数	3	0	1	1	15	7	1	28	
7月	実数	6	0	0	4	143	29	0	182	6
	延べ人数	3	0	0	1	11	5	0	20	
8月	実数	6	0	0	4	45	0	0	55	4
	延べ人数	3	0	0	1	3	0	0	7	
9月	実数	0	2	0	0	48	0	0	50	0
	延べ人数	0	1	0	0	3	0	0	30	
10月	実数	0	2	0	6	63	0	0	71	1
	延べ人数	0	1	0	1	6	0	0	8	
11月	実数	0	0	0	0	27	3	0	30	3
	延べ人数	0	0	0	0	4	1	0	5	
12月	実数	0	0	0	0	6	43	31	80	3
	延べ人数	0	0	0	0	1	6	1	8	
1月	実数	0	0	0	0	9	46	43	98	2
	延べ人数	0	0	0	0	2	5	2	9	
2月	実数	0	0	0	0	4	47	56	107	4
	延べ人数	0	0	0	0	1	4	2	7	
3月	実数	0	0	0	5	59	40	22	126	2
	延べ人数	0	0	0	1	8	2	1	12	
合計	実数	30	4	8	31	784	442	164	1330	73
	延べ人数	14	2	1	7	75	39	9	147	

定員	延べ利用日数	1日平均利用者数
16	1,330	3.63

\* 介護認定未決定の方1名2月～入所中

#### 4 ケアハウス和楽園

### 令和7年度 事業報告

入居者にできる限り自立した生活をしていただく事を基本とし、生活相談や安全管理等により安心感のある毎日と食事や入浴の準備といった基本的な生活サービスを提供した。

入居者の日常生活動作の低下に伴い介護保険サービスの利用が増えた事に依り、他の事業所との連絡・調整等を行い入居者に合った最適なサービス提供を行った。

#### 1. 入居者の状況

7年度中に入居者の状況は別表（1）及び別表（2）のとおりである。

#### 2. 職員の配置状況

職名	基準人員	配置人員	備考
施設長	1	(1)	(兼任)
事務員		1	
生活相談員	1	1	(兼任)
介護員	1	1	
計	3	3 (1)	

#### 3. 入居者の処遇

デイサービス、デイケア、ホームヘルパー等を利用する要支援・要介護者も多くある中で全員の健康状態を把握し、各個人に合った最適なサービス提供をした。

また、服薬管理の必要な方には薬の管理も行った（声掛けによる服薬管理も含む）

入居者の高齢化もあり、入浴しない方もおられる為、体調等の様子を見ながら声掛けをして入浴を促した。

夏場等の暑い時期には居室内の温度管理が難しい方に対して訪室時に声を掛け適正な温度管理を保てるよう促した。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後も引き続き手洗いうがいの励行、朝夕の検温、不要不急の外出は控える事を呼びかけ、手指消毒も徹底してもらう様に努めた。

#### 4. 給食について

常日頃から業者に栄養価・カロリーに配慮した献立を依頼している。  
また、セレクト食を導入しそれぞれ好みの食事が摂れる様な取組みをした。  
担当栄養士と連絡を密にし、問題点の改善や、季節ごとの特別食を取り入れて貰うなど入所者の食生活の充実を図るようにした。  
給食を提供する際は出来るだけ温かいものは温かい状態で冷たいものは冷たい状態で提供できるようにしている。

全体的に ADL（日常生活動作）の低下がみられ、自身でお膳を取りに行く事が困難な方が増えてきている傾向であり、様子を見ながら配膳等の対応を行っている。

また、足元が不安定な方や、配膳対応している方の座席を食堂入口付近に配置し、元気な方については、食堂のカウンター付近に座席を配置する等の工夫をしている。  
席の移動については入居者の理解を求め行っている。  
比較的元気な方についても、食堂の通路が狭いため、机や椅子の脚で躓く危険性がある事を常に考えながら声掛けと見守りを行っている。

#### 5. 教養娯楽について

毎月お誕生日会を催し、プレゼント贈呈や写真撮影を行い、行事食を提供し入居者全員で長寿と健康のお祝いをした。

養護棟施設の行事に参加、また季節に応じて手作りの催しを開催し入居者同士の親睦を図っている。

恵まれた環境を利用した散歩、買い物や通院等で外出する方も多いことから常に交通事故防止について呼びかけを行っている。

令和7年度中のレクリエーション及び諸行事の実施状況は、別表(3)のとおりである。

#### 6. 安全管理について

防火・防災については日頃から入居者、職員ともに注意喚起に努めるとともに、全施設合同で、下記の通り年2回の避難訓練・消火訓練・通報訓練を実施した。

第1回 令和7年 9月 24日 (水) 13時30分より (昼間想定)

第2回 令和8年 3月 11日 (水) 13時30分より (夜間想定)

別表(1)

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
月末日計		21	21	21	22	23	23	23
男		7	7	7	7	7	6	6
女		14	14	14	15	16	17	17
11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均		
24	24	24	24	24	274	22.8		
7	7	7	7	7	82	6.8		
17	17	17	17	17	192	16.0		

別表(2) 令和7年度中入居者月別移動状況

	入居者数			退居者数			月末在居者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月末							7	14	21
5月末							7	14	21
6月末		1	1				7	15	22
7月末		2	2		1	1	6	16	23
8月末		1	1	1		1	6	17	23
9月末		1	1		1	1	6	17	23
10月末	1		1				7	17	24
11月末							7	17	24
12月末							7	17	24
1月末							7	17	24
2月末					1	1	7	17	24
3月末		1	1				7	18	25
年間	1	6	7	1	3	4			

## 別表（3）

## 令和7年度 主要行事実施一覧表

実施年月日	行事または行事名	参加人数	付添人数
令和7年4月25日（金）	ケATING 大起水産	全員	2名
令和7年5月14日（水）	JR西日本ふれあい楽団 （養護）参加	6名	1名
令和7年5月20日（火）	セビ・ドッグとのふれあい （養護）参加	全員	1名
令和7年7月7日（月）	七夕祭り そうめん提供（昼食） 笹飾り作り	全員	2名
令和7年9月22日（月）	夕涼み会 屋内にてバイキング	全員	3名
令和7年10月1日（水）	和楽園フェスティバル カラオケ大会（養護）参加	全員	3名
令和7年10月29日（水）	ケATING 大起水産	全員	2名
令和7年12月25日（木）	クリスマス会 プレゼント	全員	3名
令和8年1月1日（木）	元旦 新年の挨拶	全員	2名
毎月一回	お誕生日会 お祝い膳	全員	2名

5 わらくえん保育所

令和7年度 事業報告

保護者である職員が安心して子どもを預けて働くことができるよう、家庭的な環境の中で園児一人ひとりの個性を尊重し、保育所生活の楽しさを味わえる保育を提供した。

また、園児12名となり、個人差に応じた生理的欲求を十分に満たし、保育士等による愛情豊かで受容的・応答的な関わりの中で園児との愛着関係を築き、情緒を安定させることができるような保育に努めた。

7. 利用園児の状況

\*令和8年度3月末現在

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	計
児童数	3名 (男児2名) (女児1名)	6名 (男児4名) (女児2名)	2名 (男児1名) (女児1名)	0名 (男児0名) (女児0名)	1名 (男児1名) (女児0名)	12名 (男児8名) (女児4名)

※一時預かり保育実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
児童数	8名	0名	26名	0名	4名	2名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
児童数	0名	2名	14名	1名	14名	26名

【開所時間】 月曜日から日曜日までの週7日

午前6時30分から午後8時15分までの13時間45分

〔月別保育日数〕

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
保育日数	100日	157日	186日	222日	176日	192日
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
245日	256日	246日	246日	237日	257日	2,520日

※保育ニーズがなく休園の場合あり。

## 8. 職員の配置状況 (令和8年3月末現在)

職 種	員数	常勤	非常勤	備 考
所 長	1人		1人	養護・ケアハウス施設長・特定施設管理者 兼務
主任保育士				
保育士	6人	4人	2人	非常勤にはシルバー派遣1名を含む
事務員	1人	1人		
栄養士	1人		1人	委 託
調理員	2人		2人	委 託

## 9. 給食について

- \*乳児食の為、保護者の方と緊密な連携を図り、食材チェック表をもとに栄養士の話し合いで献立を決め、提供した。
- \*食材納入に当たっては、衛生面のチェックを厳重に行った。
- \*配膳時に職員は食事専用のエプロンを着用した。
- \*定期的に給食会議を行い、児童の嗜好・イベント食・食育などを積極的に取り入れた。
- \*栄養士による園児が実際に野菜や果物に触れることで、野菜や果物への興味・関心をもたせる食事指導を行った。
- \*アレルギー対応園児の受入れにあたり、外部業者と契約を締結している。提供時は、他の園児と区別し細心の注意を払い提供を行う。

## 10. 健康管理

- \*6月に歯科検診、5月と11月に内科健診を実施した。
- \*毎月身長体重を測定し、その結果を記録し、保護者にも伝えた。
- \*在園児の予防接種の記録並びに、在園児の感染症の罹患記録を園に保管、随時更新した。
- \*乳幼児突然死症候群（SIDS）対策として、0歳児に対して5分おき、1・2歳児は10分おきの睡眠中チェックを実施した。
- \*0～2歳児は1日2回（登園時、午睡起き）検温を行った。
- \*全職員が毎月保菌検査の実施。

## 11. 安全管理について

日頃から職員間で話し合いや注意喚起を行い、全施設合同で年2回の避難訓練、保育所で毎月の避難訓練(火災・地震・防犯)、消火訓練を実施した。

〔合同避難訓練〕

第1回 令和6年9月24日（水） 午前13時30分より

第2回 令和8年3月12日（水） 午前13時30分より

1.2. 施設内研修について

【保育所施設内研修】

- \*令和7年6月 感染症研修 「正しい手洗いについて」動画を見て  
レポート提出
- \*令和7年7月24日 虐待・人権研修 「子どもの虐待、サインについて」
- \*令和7年9月25日 安全管理・事故防止研修 「重大事故報告と午睡の安全管理について」
- \*令和7年11月28日 感染症研修 「冬流行の感染症と手指消毒について」
- \*令和8年1月29日 虐待・人権研修 「家庭での子ども虐待防止と保護者支援について」
- \*令和8年3月26日 安全管理・事故防止研修 「心停止の救命処置、誤嚥・窒息への対応」令和7年度まとめ、次年度への目標・課題

1.3. 施設外研修について

- \*令和7年8月企業主導型保育事業 施設長等研修
  - \*令和7年7月企業主導型保育事業 保育士(キャリアアップ)研修) 障がい児保育
  - \*令和7年8月企業主導型保育事業 保育士(キャリアアップ)研修) 保護者支援・子育て支援
  - \*令和7年9月企業主導型保育事業 保育士(キャリアアップ)研修) 幼児保育
  - \*令和7年11月企業主導型保育事業 保育士(キャリアアップ)研修) 保健衛生・安全対策
  - \*令和8年2月企業主導型保育事業 保育安全研修
- ⇒キャリアアップ研修・保育安全研修は全てオンライン研修

令和7年度 主要行事実施報告

実施年月日	行事または行事名	参加
令和7年6月3日（火）	虫歯予防の日	全 員
令和7年 10月27日（月）31日（金）	ハロウィン	全 員
令和7年12月25日（木）	クリスマス会	全 員
令和8年1月13日（火）	お正月遊び	全 員

令和8年2月3日(火)	節分	全員
令和8年3月17日(火)	おわかれ会	全員